

Historic Car Meeting IN SHIMA SPAIN VILLAGE

■第4回ヒストリックカーミーティング イン 志摩スペイン村

©2011年10月1日-2日@三重県志摩スペイン村
 text&photo:Kenji NAKAMOTO



志摩スペイン村のスタートゲートを抜ける山梨から参加の古谷さん。全国各地のヒストリックカーイベントへ\$800で参加するベテランだ。



「パールロード」は交通量が多いため、参加者それぞれがペースを調整しながら走る。カメラを向けると参加者みんなが手を振って応えてくれた。



晴天の下、右手に海を見ながら走る海岸線は気持ちいい。競技も忘れて観光気分であるコースが繰り返り込まれていることもこのイベントの特徴だ。

競技あり観光ありの盛りだくさんラリー

風光明媚な志摩スペイン村を舞台に10月1-5日にかけて行なわれた、「ヒストリックカーミーティング イン 志摩スペイン村」。五感を刺激する極上の「車旅」を提唱し、公道ラリーならではの競技性と併せて、愛車のドライブを満喫しつつ同好の志との触れ合いも大切にしている。

今回で開催4回目を数え、伊勢・志摩の観光名所

や地元の食料を堪能できるルートやチェックポイントが多数設けられていた。なかでも一番の目玉は伊勢・志摩スカイラインを貸しきってのヒルクライム。車線を気にせず思いっきり攻めるということ出来ないが、前後、そして対向車が来ることを気にせずにワインディングを走る爽快感は別格。愛車との対話を参加者全員が存分に楽しんだ。

■問い合わせ先
 ヒストリックカーミーティング実行委員会
 E-mail:kayo-cox@nifty.com
 URL:http://historiccarmeeting.com/



参加者に配布されたのは、ゼッケンやコマンドといった公道ラリーのお約束アイテムだけでなく、マグカップやステッカーさらにフォトスタンドやTシャツなど嬉しい「土産」も多数。

地元の名産を満喫しつつ競技は進む



昼食と休憩をかねたチェックポイント「伊勢志摩 時代屋敷」では、新鮮な海鮮丼で参加者をお出迎え。主催者の天野さんによると「せっかく海産物の宝庫、志摩でイベントをやっているんだから、地の物を食べてもらいたい」とのこと。



順位を争う公道ラリーのためP.Cも豊富に用意されている。写真は4連続P.C.を抜ける平野。員座席でこのイベントでは連続優勝記録更新中の最後タッグ。



ボルシェ911で参加の末松さんは前日の仕事終わりの車までイベントへ駆けつけ、最終日は途中からかました仕事へ、忙しい中でもイベントを満喫した。



スーパーカーの展示イベントも同時開催

志摩スペイン村ではスーパーカーの展示イベントも同時開催されていた。フラーリテララ・ボルシェ・ニ、そのほかヨーロッパや2000GTなどリニエーション車で1日限定のアトラクションに多くの来場者がアツク足を止めて見入る。



有料道路を占有してヒルクライムアタック

なんとラリー1日目の午後は、伊勢志摩スカイラインを貸しきってヒルクライムラリーも開催。急峻なワインディングを安心して楽しめる貴重な体験。



トヨタ2000GTが目を惹く貴重なシャット。しかも五人車。本村明徳さんが駆る赤の個体は左ハンドルの仕様でレアモデルだ。



地元の人たちとの触れ合いも多く、海女小屋のスタンプポイントでは建設の海女さんからスタンプももらうプログラムも組み込まれていた。



全走行を終えた志摩スペイン村へ戻った参加車両の一角。ちょっとした車両展示スペースとなって、来場者たちも楽しんでいた。



K-oneレーシングチームから全日本日本カー選手権参戦中の小林ケウチン。若杉研司選手によってデモランも披露された。



閉会後の志摩スペイン村で開催されたディナーパーティーでは「太閤船」による阿波舞踊も披露。地元の食事とお酒がすみずみ盛りだくさん多数。



閉会式を終えた参加者をスタッフ全員で見送る。上座入賞者ももちろん、もし入れなくても両手でもよいほどに拍手が用意されている。



伊勢志摩スカイラインのB.P.C.に挑戦するボルシェP1800。狭いワインディングのため、スタートゲートではなくコントロールラインがスタート場所。



本村明徳さんは本誌シングルナンバーを助けて会場にジャガーEタイプで参加。連続優勝で急峻なワインディングも気持ちよく駆け上がる。



ヒルクライム後にはスタンプポイントの朝顔山展望台でも一息。開けた眺めよりも、峠道を駆け上がった興奮が語り合う参加者の姿が印象的。



遠りの合間の息抜きポイント、ブラムノット展望台ではカーとリンクで争ったディファイタイム。志摩半島の観光スポット多数道。



伊勢を舞台に競い合った1泊2日の車旅

イベント2日目のチェックポイント、志摩スペイン村にて参加者全員で記念撮影。今回は48台がエントリーして開催された。



女性ドライバーとコドライバーで参加の坂さん。小関さん組は本誌でも取材したがダイの象と姉妹なマツちゃんが走るMAGで参加の観戦者さん、山田さん組。競技もですが、神楽川から自由で来たので志摩の観光も楽しんだ」とのこと。